

【参加費無料】ウェビナー『AQW2021 DXプロジェクト考2 -DXプロジェクトの人材と体制を考える』を10/27-11/1に期間限定公開します



IoT、AI等のデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を支援するアジアクエスト株式会社（本社所在地：東京都千代田区飯田橋 代表取締役：桃井純 以下、アジアクエスト）は10月27日(水)～11月1日(月)にウェビナー『AQW2021 DXプロジェクト考2 - DXプロジェクトの人材と体制を考える』を期間限定公開します。

申し込みフォーム ⇒ <https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw-20211027>

現在、様々な企業にDXの名を冠した部署が設立され、人材の採用と体制の構築・運営が進んでいます。一方で、社内外のデジタル人材不足によって脆弱な体制を余儀なくされ、DXプロジェクトの実行に苦しんでいる企業の声が多く聞かれます。

では、そもそも、DXプロジェクトに必要な人材とはどんな人達なのでしょう？

彼らはどこにいて、どうしたらプロジェクトに参加してくれるのでしょうか？

また、その専門性やスキルはどのように推し量ればよいのでしょうか？

社内で用意すべき体制やキャリアパス、外部パートナーとの付き合い方で気をつけるべきことは何なのでしょう？

今回のウェビナーは、前回の「DXプロジェクト考」の第2段として、DX人材と体制の話を進めていきます。

■ウェビナー概要

- ・名称：AQW2021 DXプロジェクト考2
- DXプロジェクトの人材と体制を考える
- ・日時：2021年10月27日(水) 14:00～11月1日(月) 18:00
※お好きな時間に視聴できます。
- ・お申込み URL：
<https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw-20211027>

■アジェンダ

※内容は変更となる場合がございます。

1. DXプロジェクトのありかた
2. どんな人材・組織を集めるべきか
3. 彼らはどこにいるのか
4. 社内と社外のバランス
5. 大事にすべきDXプロジェクトのチームカルチャー

【特典】

セミナーご参加後、アンケートにお答えいただいた皆様へ、当日使用した資料をお送りいたします。奮ってご参加ください。

過去開催の様子



■登壇者プロフィール



アジアクエスト株式会社
執行役員 CMO/DX 戦略室室長
金澤 一央

大手GMS、インテグレータを経て、ネットイヤーグループ株式会社参画。同社戦略プランナー、プロデューサーを経てアナリシス&オペティマイゼーション事業部長に就任。通算1,000件以上のデジタル・マーケティング・プロジェクト（コンサルティング、制作開発、データ分析など）。2016年留学渡米に伴い同社フェローに就任。2019年にアジアクエスト株式会社DXフェロー兼DX Navigator編集長となり、その後、DX戦略室室長に就任。

■アジアクエスト株式会社について

アジアクエストは、企業のDXを支援する「デジタルインテグレーター」です。通常のシステムインテグレーションだけでなく、お客様のDXを共に考えるコンサルティングから、DXに必要なデジタルテクノロジーを駆使したシステム的设计、開発、運用までを一貫して請け負います。

IoT、AI、Cloud、Mobile、Web、UI/UXの各デジタル分野の専門テクノロジーチームを有し、お客様のゴールに向けて最適なプロジェクトチームを編成します。DXに関する豊富な知見と幅広い技術力により、ビジネスモデルの有効性や技術的な課題を検証する為のPoCの実施やデジタルに対応した大規模なシステムの構築まで、スピーディーな対応が可能です。

【本件に関するお問い合わせ先】アジアクエスト株式会社 宮崎（ミヤザキ）

TEL：(03) 6261-2701 e-mail：pressrelease@asia-quest.jp URL：<https://www.asia-quest.jp/>